建交労　全国トラック部会

# 全国トラック部会ニュース

2025 年度
NO.7
（通算 NO.71）
2025.10.10

## 全国 11 組織で「トラックの日」行動

### 延べ 80 名が参加、実態調査アンケート 324 筆を集約

建交労の各トラック部会は 10 月 9 日を中心に、「トラックの日」に合わせて全国各地で宣伝・アンケート行動を展開しました。全体で延べ約 80 名が参加し、実態調査アンケート・春闘要求アンケートを含めて約 324 筆を集約。各地の活動では、ドライバーから長時間労働や収入減少など、切実な実態と改善を求める声が数多く寄せられました。

宮城トラック部会は仙台トラックステーション詰め所前の掲示板にパンフレットを設置。仮眠中のドライバーが多く直接対話は難しかったものの、トラステ管理者に「月 1 回程度の訪問確認」を申し入れ、継続的な取り組みを確認しました。神奈川トラック部会では 10 月 9 日、大和市の東神トラックステーションで行動し、6 名が参加。休憩中のドライバーにアンケートを実施し、24 筆を集約。ティッシュやファイルを配布しながら、現場の声を丁寧に聞き取りました。

奈良県本部は 5 日に香芝市サービスステーションで行動し、4 名が参加。ドライバーから「残業ができず収入が減った」「2024 問題をなんとかしてほしい」などの声が寄せられました。

東京・埼玉トラック部会は大宮 TS で例年通りの行動を行い、東京・埼玉・栃木・医療生協・報道関係者を含め計 18 名が参加。アンケート 53 筆と健康チェック 10 名の実施により、職場環境の現状を多角的に把握しました。

愛知トラック部会は刈谷オアシスと上郷 SA で行動。4 名が参加し、32 名のドライバーと対話。長距離ドライバーから「拘束時間が長くなった」「家に帰れるのは月 3〜4 日」との訴えや、「運賃が上がっても賃金がほとんど上がらない」などの実態が語られました。

釧路トラック部会は 6 名で行動し、昼休憩中のドライバー18 名と交流。アンケート配布に加え、その場で記入してくれた参加者もあり、活動の励みとなりました。

大阪トラック部会では 12 名の参加で吹田 SA、千提寺 SA、寝屋川 TS で実態調査アンケートを実施し、合計 70 筆を集約。ドライバーからは「待機時間が長い」「休憩場所の確保」「車中泊の多さ」など、具体的な職場環境改善の要望が多く寄せられました。

京都・滋賀トラック部会は 12 名の参加で桂川 PA 上下線での行動により、44 筆を集約。

新潟トラック部会では豊栄道の駅で 6 名が行動し、14 名からアンケートを回収。労働時間が減少しても賃金が上がらない実態が明らかとなり、9 割以上のドライバーが「業務間インターバル 9 時間以上」と回答するなど、働き方の変化も見られました。

福岡トラック部会は鹿児島からの応援も含め 8 名が参加。基山 PA や鳥栖物流団地で朝から夕方まで活動し、春闘アンケート 36 筆、トラック実態調査 43 筆を集約しました。

兵庫トラック部会は 10 月 4 日 3 名の参加で、明石 SA 上下線でビラとティッシュを配布し、8 筆のアンケートを集めました。

全国の行動を通じて、ドライバーからは「休憩・宿泊場所の確保」「適正運賃と賃金の引き上げ」「長時間労働の是正」などの切実な要望が数多く寄せられました。建交労は今後も、これら現場の声をもとに厚労省や関係機関への要請を強め、安心して働ける労働環境の実現をめざします。

# 各地の行動写真を紹介します！

釧路
建交労
建交労
建交労 釧路トラック部会
建交労 全国キャラバン
10/9 トラックの日
建交労釧路 トラック部会

愛知
円が 道
トラック労

宮城
NEXCOドライブ調査スタート!
1,000円分デジタルギフトをプレゼント!
年960時間
茨城TSの

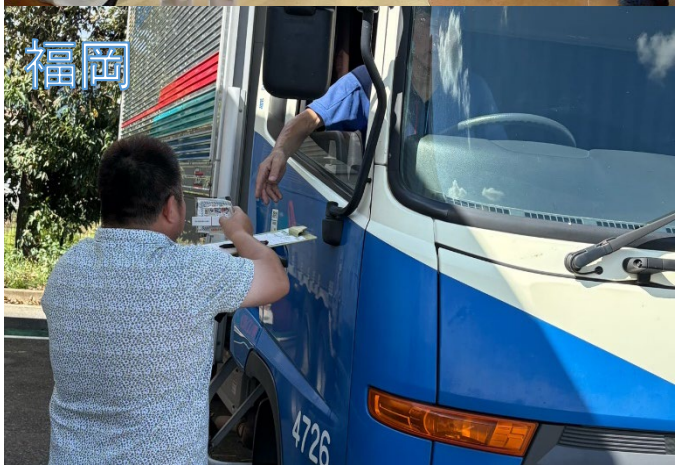
神奈川
CTG
神奈川県南支部
CTG 全日本建設交運一般労働組合
建交労

大阪
組織つくりの相談は
建交労関西支部へ
TEL. 06-6886-3915
URL http://www.ctg-kansai.com/

奈良

福岡
全日本建設交運一般労働組合
建交労
福岡トラック部会

奈良
SENKAI
建交労
奈良県本部




建交労全国トラック部会　メール：masaakisuzuki@kenkourou.or.jp　TEL：03-3360-8021